

令和6年度事業の達成状況及び重要業績評価指標（K P I）の達成状況

1 宮崎県就職氷河期世代就労支援事業の成果

(1) マッチング機会の提供（就職氷河期世代マッチング支援事業）

就職氷河期世代で就職や転職を希望される方と県内企業とのマッチング会を開催するとともに、受入企業の開拓及び求人情報等の情報発信、支援対象者の掘り起こし、支援対象者及び企業の相談対応により、支援対象者の正規雇用の求人のみでなく、短時間労働や在宅勤務（リモートワーク）を実施する受入れ企業を開拓し、長期無業者層や社会参加支援が必要な層の就労を促進した。

〈マッチング会の実績〉

日程	会場	出展企業	参加者
令和6年9月7日	イオンモール宮崎 イオンホール	15社	47名
11月30日	ウエルネス交流プラザ 茶霧茶霧ギャラリー	5社	20名
令和7年1月26日	宮交シティ 紫陽花ホール	15社	31名

〈その他の事業実績〉

求人開拓数（求人受理数）：21社（実数）、求人件数292件

求人へのエントリー数：390件

支援対象求職者掘り起こし数：107人（実数）

就職決定者数：32名（正規17名、非正規15名）※支援対象外を含む

(2) 支援対象者の掘り起こし（就職氷河期世代アウトリーチ強化事業）

みやざき若者サポートステーション（サテライト都城、サテライト延岡）に支援員を配置し、福祉・医療・就労支援機関や各種コミュニティ等を訪問し、無業者を含む支援対象者のより丁寧な掘り起こしを行うとともに、来所での相談が困難な対象者に対して、訪問相談及び出張相談を行った。

〈事業実績〉

支援対象者数：延べ112人（都城43人、延岡69人）※支援対象外を含む

(3) K P I の達成状況

指標名	目標値	実績
就業者数（正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等の人数）	50人	67人(※)

※マッチング支援事業及び関連事業の就職決定者数のうち支援対象者の計

## 2 ひきこもり支援・相談体制強化事業の成果

### (1) ひきこもり 8050 問題理解促進セミナーの開催

ひきこもり 8050 問題の現状について、県民の理解促進を図るセミナーを令和6年12月12日に宮崎市民文化ホールにて開催した。

〈セミナーの概要〉 ※二部構成

#### 第一部 有識者によるトークセッション

直野慶子氏×境泉洋氏：「対話によるひきこもり支援（～宮崎県内のひきこもり支援の現状とこれから～）」

#### 第二部 当事者経験を有するタレントによるトークショー

有村藍里氏：「自分らしく輝くために」

〈参加者数の推移〉

R3年度：91名 R4年度：134名 R5年度：85名 R6年度：125名

〈K P I の達成状況〉

指標名	目標値	実績
理解促進セミナー（ひきこもり・8050問題等）の参加者数	150人	125人

### (2) SNS を活用したワンストップ相談体制の整備

相談内容に応じて適切な支援が受けられる既存の相談窓口を紹介するLINEアカウントを令和2年12月に開設し、引き続き運用を行っている。

〈事業実績〉

友達登録件数：272人（R7.3.31現在） ※支援機関の関係者も含む。

相談件数：62エピソード（約260件）（R6.4.1～R7.3.31）

※1エピソード平均約4.2件

〈相談件数の推移〉

R3年度：139件 R4年度：276件 R5年度：90エピソード

R6年度：62エピソード

〈K P I の達成状況〉

指標名	目標値	実績
SNSに寄せられた相談件数（ひきこもり当事者・家族・友人等）	200件	約260件 （※）

※R5年度からカウントの方法を変更

R4年度まで：やりとり1往復で1件

R5年度から：まとまりのある複数回のやりとりで1エピソード